

「野党連合政府」の実現を！

伊那民報



12月8日早朝、平成大橋交差点でオール上伊那のスタンディング

新年おめでとーございませす



発行：日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
ホームページ
「JCP上伊那」

題字
山口昭七氏
(西箕輪)

日頃の日本共産党へのご支援に心からお礼申し上げます。

昨年は参院選で杉尾秀哉さんと武田良介さんの当選を果たすことができました。本年も安倍暴走政治と対決し、市民のくらしを守ると同時に、衆議院選挙で、長野5区では水野ちかあきさんを、比例代表では藤野保史衆議院議員の再選と比例2議席実現のために全力をあげます。

本年もよろしくお願いいたします。

新年のご挨拶

参議院議員 井上哲士



参院選で武田良介さんを押し上げていただき、北陸信越の日本共産党国会議員は藤野議員と私とあわせ三人となりまして、野党第一党となり、

- 党伊那市委員長 柳川広美
- 党伊那市議団長 前澤啓子
- 党伊那市議団幹事長 飯島光豊

予算委の質問時間も一・五倍に伸びました。この力を生かし、安倍政権の暴走・強権政治に立ち向かい、抜本的対案を示す論戦に全力を挙げてきました。

水野ちかあき

衆院5区予定候補



藤野保史
衆院議員



武田良介
参院議員

地蜂

ラジオを聴いていると「番組の途中ですが、ここでニュースをお伝えします」・・・えっ！なに？ことかと思えば、経済の数値で「いくらか景気が良くなっている結果が出た」という▼なんだ、そんなことかと思えば、NHKラジオではよくあることで、現政権に有利なことなら、どんな小さなことでも伝えようという意図がありあり▼振り返ってみれば、TPP、年金カット、原発、油縄、リニア、果てはカジノまで・・・安倍政権のすさまじいゴリ押し的一年でした。しかし、一方で夏の参院選での野党共闘、11人の統一候補の当選、伊那市でも自民現職の得票を上回ったことは、大きな一歩でした▼前回総選挙からちょうど2年が経過。任期が折り返したことで、いつ解散になってもおかしくないといわれています▼前述のごとく、安倍政権の下、良いことは何ひとつありませんでした。これはもう変えるしかない。共産党大会決議案で呼びかけられた「野党連合政権」に▼暮れの世論調査（共同通信）では支持政党なしは33.9%。様々な選挙の投票率をみても、常に3割以上が無党派・無関心層です。この人たちが動けば政治は変わる。命・くらしを守るために身近な人々へ政治を語っていきましょう。「ロコミ」が日本を変える。政権に寄り添った「マスコミ」ではなく。(M・T)

永久に不戦を誓う平和のつどい 島山さん（広島市）が被爆体験語る



広島地図を示しながら「恐怖の記憶を削り取って生きた」と被爆体験を語る島山さん

12月8日、第33回「永久に不戦を誓う平和のつどい」が県伊那文化会館で開かれ、広島市原爆被災者の会の島山裕子副会長（78才）が、自身の被爆体験を語りました。島山さんは、1945年8月6日、原爆が投下された爆心地から3・5キロ離れた安佐郡長束村（現広島市）の国民学校で被爆。ドンというすさまじい音で教室を飛び出し、目や耳を覆いながら「絶対死にたくない」と強く思った」と振り返り、原爆の悲惨さや放射能の影響で多くの人が亡くなったこと、そして、戦争は「弱い人を放置し、食糧を求めて人が鬼になっていく」と恐怖の記憶をも語りま

した。同時に「戦争できる国づくりを進める政府」を批判。平和学習の大切さを強調し、「死と隣合わせで生きてきた。孫が戦争に巻き込まれたら耐えられない。反戦反核

の運動を頑張りましょう。」と呼びかけました。これに400人の参加者は大きな拍手で応えていました。40代の女性は「1万5千発余の核兵器には驚いた。不戦や平和への思いを新たにしました」と語りました。このつどいは、上伊那地区憲法を守る会が主催し、地区労や上伊那母親大会連絡会、原水禁上伊那地域協が共催しました。

自衛隊派兵・TPP・年金引下げ・カジノ強行 安倍暴走政治に抗議行動がंबरる

憲法九条を守る伊那市連絡会は、安保法（戦争法）を強行採決した、昨年9月から15ヶ月目の12月も3日と19日に各地で「戦争法廃止」「自衛隊を南スーダンから撤退」などを求めるスタンディングや安倍暴走政治に対する抗議行動に取組みました。

また、12月24日には、グリーンファーム前で新婦人伊那支部が宣伝行動に取り組みました。

各九条の会の取り組みなど

◆手良

- ・ 3日 スタンディング
- ・ 1月3日午後1時～（中坪公民館前）
- ・ 1月28日 午後6時半～
新年会「9条を抱きしめて」視聴
（手良憩いの家）

◆竜東

- ・ 3日、19日 スタンディング
- ・ 1月3日 午後1時～（バルシャイン）
- ・ 1月19日 7時半～（竜東橋北）

◆西春近

- ・ 4月9日 満蒙開拓平和祈念館
バスハイク計画中

◆高遠

- ・ 19日 スタンディング（三峰川橋）

◆青年

- ・ 毎週水曜日 7時半～
スタンディング（大萱交差点）

◆東春近

- ・ 3日 スタンディング（バルシャイン）
- ・ 19日 スタンディング（竜東橋南）
- ・ 7日 憲法カフェ「9条を抱きしめて」
- ・ スタンディング
1月3日 午後1時～（バルシャイン）
19日 7時15分～（竜東橋南）
- ・ 憲法カフェ
1月18日午後6時半～
（ファンクラブセンター）

◆美篤

- ・ 3日 スタンディング
（バルシャイン）



若者にアピールする看板を準備した青年達

えました。復興支援と、原発廃炉を訴

「脱原発」いな金行動 2000回を数える

毎週金曜日の午後6時からいなかせ広場で「脱原発」を訴え続け、12月23日で2000回目。80人を

超える人が集まって、改めて福島

12月議会

下水道料値上げに

「高い下水道料金をこれ以上あげないで」と、値上げストップの会で緊急に要請署名が取り组まれました。「断る人がいない」と、短期間に1200人近い署名が寄せられました。だが、残念ながら来年4月からの値上げが決められてしまいました。

共産党議員団が長年提案してきた、下水道会計への一般会計からの繰り入れが昨年度から実現し、来年度からは、倍の2億円を繰り入れることとなりました。これは評価できますが、あと6500万円繰り入れを増やして市民負担を増やさないと、主

張しました。当初の値上げ予定幅15%を6%に抑えることはできましたが、収入が減る中での公共料金の値上げは容認できません。

この他マイナンバーを福祉医療制度に適用する条例には反対しました。市民に益は無く、職員の負担が増え、

党市議団が予算要望

共産党伊那市議団は12月1日、2017年度予算に対し、①医療・福祉・介護の教育・子育て支援③建設・農林商工業④市民生活の4つの分野、21項目について求めました。

前沢啓子、飯島光豊両市議が市役所で、原武志総務部長に要望書を渡

るだけです。病児保育が予算化され、また、西箕輪の子育て支援センターへの1920万円の予算化も実現し、来年度からJA西箕輪の1階を借りて、開設の予定です。引き続き屋外の遊び場を要望しています。

(前沢啓子)

し、子ども医療費の18歳(通院)までの無料化や就学援助費の入学前の支給、高校生・大学生への給付型奨学金制度の創設などを提案。原部長は「市長も子どもの貧困問題は心配している」とし、市長に伝え予算編成の中で検討すると応えました。

新春文芸

短歌

とり入れし畑は黒く土かへし

新たな年の種まきまで

原 弘

赤トンボ我が腕に止まりて動かざる

米寿の我を守りてくれるか

牧田 明

頂いた林檎の色は天災に

めげずに人間の力で艶やか

高橋きんよ

雪とけて野を追う子等の声高く

初鏡白き前髪母ゆづり

小松利江

初鏡白き前髪母ゆづり

向山光子

絵手紙



山崎桂子

水野ちかあきさん (衆院長野5区 予定候補・写真中央奥) を迎えて忘年会



12・4共産党東春近フアンクラブ(於:センター)

70 & ぷろ

上の原之音

12

食生活(下)

上の原 中村 光利

イナゴは伊那谷の珍味の一つに数えられていますが、田の無かった上の原ではコオロギが食されました。ヘビやカエル、ネズミさえも口にしました。

通学の帰路は、山に入れば四季折々の山菜や雑茸があり、夕食や翌日の弁当のおかずになりました。乳を飲むために山羊を飼ったが、昼間は草場へ連れて行き、3メートルほどの鎖を付け、鉄棒で固定しておく、半日もすればきれいに丸く草を食べてしまいます。夕方、迎えに行くとすり付いてくるし、小屋へ帰る時は、おいしい餌を与えるでもないのに、一目散に自分の小屋へ跳んでいきます。その姿がとてもいじらしかったです。

家畜を飼育していた頃は、家じゅう留守にすることはできません。親類で葬儀があつても、一人は家に残って、餌やりなどの管理をしなければなりません。近所に家が増えてきた1970(S45)年頃、家畜をやめて以後、やっと親類付き合いが始まったのですが、従兄弟のうち年齢の近い人を除く半分くらいは、顔も知らない有様でした。

随想

みんなで、少しでもいい日本に (下)

東春近 酒井悦子(79)

保母・保護者はもちろんのこと、卒園したOB、多くの地域の方々のカンパや協力・応援を受けて、夢にまで見た素晴らしい木造の園舎、認可園「つくしんぼ保育園」を誕生させることが出来た時の感激は、忘れることが出来ません。(1988へS63年4月。1969年のあゆみ共同保育所誕生から20年の歳月がかかった…編集部注)

また、車社会の到来で、事故を未然に防ぐため、「若い母の会」で、地域の危険箇所をあげ、カーブミラーやフェンス、横断歩道の設置、通園通学路の整備を求める活動にも取り組みました。

こうした運動の中、友人の勧めで、1970年34才の夏、共産党に入りました。今、東春近九条の会では、日本国憲法と自民党改憲草案との違いを学び合っています。

巧みな言葉ですりとり替えられ、国家に主権があり、個人の尊厳は無く、また、戦前に逆戻りしかねません。自衛隊も武器を持って、海外で戦わなければならなくなってしまういました。

国民いじめが、ますます強まる中、少しでもはね返さねばと、学習会や集会に出て学び、消費税や介護保険料などの増税、戦争法、下水道料金値上げストップなどの署名に取り組んでいます。知人を訪ねたり、東京の姉などには用紙を送って依頼、旅行のバスの中や宿泊先のホテルなどでも、了解を得て従業員やお客さんから集めたりしています。みんな力で力を合わせて、平和憲法を守り、少しでもいい日本にしていきたいと思っています。



催し案内

- ☆ 日本共産党上伊那地区党旗開き
1月10日(火) 午後5時～6時30分
民主会館3階
連絡先：地区委員会 (72-2465)
- ☆ 手良9条の会新年会
1月28日(土) 午後6時30分 手良憩いの家
DVD「9条を抱きしめて」視聴
- ☆ 前沢けい子後援会・
日本共産党ファンクラブ「新春のつどい」
1月22日(日) 11時～
有報堂 参加費1000円
連絡先：有報堂 (76-4353)
- ☆ 飯島光豊後援会「新春のつどい」
2月19日(日) 午前11時～
渡場すこやか館 参加費1000円
連絡先 渡辺 (72-4748) 市川 (73-2928)
- ☆ 「戦争法」廃止スタンディング
1月 3日(火) 午後1時 ベルシャイン前他
19日(木) 午前7時15分～8時 各地

風物詩

昔ながらの餅つき



南箕輪の白鳥光徳さんの自宅前で白毛餅つき。

農民組合が主催。向こう側でカメラを構えているのは「BS朝日」の取材チーム。元日に放映予定です。(写真：渡辺)

☆ 「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時～6時半

いなっせ北側広場

主催：さよなら原発上伊那の会

連絡先 医療生協組合員センター

(79-8702)